

今後の国際拠点空港のあり方に関する主な論点（案）

平成19年1月 国土交通省航空局

本資料は、これまでの当懇談会における審議及びヒアリングにおける意見・考え方等をもとに、主な論点（案）として、以下の項目に分類して掲げたものである。

1．国際拠点空港のあり方

- | | |
|------------------|---|
| (1) 意義・必要性 | 1 |
| (2) 事業特性 | 2 |
| (3) 市場の評価 | 3 |
| (4) 持つべき機能 | 4 |
| (5) 機能発揮のための条件 | 5 |

2．国際拠点空港の完全民営化を進めるに当たって

- | | |
|-----------------------------|---|
| (1) 事業運営の観点 | 6 |
| (2) 料金水準の観点 | 7 |
| (3) 需要に対応した容量拡大・サービス向上の観点 | 7 |
| (4) 資本構成の観点 | 8 |
| (5) 環境・共生策の実施の観点 | 8 |
| (6) その他 | 9 |

1 . 国際拠点空港のあり方

(1) 意義・必要性

現在、増大する国際航空需要への対応が喫緊の課題となっており、また一方で、東アジア諸国の空港整備が進んでいる現状等にかんがみ、国際拠点空港は、我が国の**国際競争力の強化**の観点から、我が国にとって重要な社会インフラではないか。

国際拠点空港は、我が国の国際航空運送サービスの最重要拠点であり、また、国際航空ネットワークの核となるものであり、我が国の**航空運送事業の発展**の観点から重要ではないか。

国際拠点空港は、輸出入やビジネス・観光旅客の活動拠点であり、我が国の**経済活動の活性化**の観点から重要ではないか。

国際拠点空港は、空港周辺地域及び地域住民の発展・振興の中核となっており、**地域の活性化**の観点から重要ではないか。

国際拠点空港は、経済的観点のみならず、観光を含め我が国の**社会文化の発信拠点**となる重要な基盤となるのではないか。

国際拠点空港は、有事における**国家安全保障**の観点や**大規模災害**時の救援物資の輸送等の観点から重要ではないか。

(2) 事業特性

(1) に掲げた国際拠点空港の意義・必要性に鑑みれば、その経営に関しても、**国の航空政策との整合**が図られるべき事業ではないか。

国際拠点空港は、その整備や能力増強については、**巨額の資金と長い回収期間**を要する事業ではないか。

国際拠点空港は、既に一定程度のインフラ整備が進んでいるものもあり、国際航空の需要も相当程度見込まれることから、**民間に経営を委ねる基盤**が形成されている事業ではないか。

国際拠点空港は、巨額の投資額を要する等の高い参入障壁を有し、代替性が少なく、また、大都市圏の増大する国際航空需要を一手に集約することで、**独占的・寡占的な状態になりやすい事業**ではないか。

国際拠点空港は、**安全・安心とサービスの向上**が求められ、かつ、運営の**継続性**や**安定性**が望まれる事業ではないか。

国際拠点空港は、大規模な社会インフラであり、騒音等の外部不経済の課題を有すること、その存する地域の雇用の場であること、地域経済の活性化に寄与するものであること等から、地域の中の空港として、**地域との共生**が重要な事業ではないか。

(3) 市場の評価

我が国の航空需要の安定成長、巨大な後背経済圏の存在、リテール事業の拡大の可能性等による成長が見通されるとともに、高い参入障壁による地域独占又は寡占や、キャッシュフローの長期的な予測可能性から安定性もあると判断され、これらを背景に、国際拠点空港は**投資対象として高く評価**されているのではないかと。

我が国の国際拠点空港は、優良かつ大規模な投資案件として、**その希少性**が高く評価され、**国際的にも関心**を集めるのではないかと。

国際拠点空港について、その高い公共性から、国の空港政策と国際拠点空港の運営方針との整合性を確保するために、**一定の公的関与**がなされたとしても、**あらかじめ具体的な内容・要件が明らかに**されていれば、**市場からは織り込んで評価される**のではないかと。

(4) 持つべき機能

国際拠点空港は、今後も増大する大都市圏の国際航空需要に応えるため、とりわけ、小型化多頻度運航により国際航空旅客の利便性の向上を図っていく観点からは、一層の**発着枠、空港容量の拡大**が望まれるのではないかと。

国際拠点空港は、アジア諸国との競争関係も踏まえると、**空港使用料の低減**を図るとともに、運営の効率化による**コスト削減**や多角化による**非航空収入の拡大**等を図ることで、収益の拡大や競争力強化が望まれるのではないかと。また、借入金依存体質からの脱却、金利負担の軽減が望まれるのではないかと。

国際拠点空港は、国内線・国際線乗継利便の向上、IT技術の活用による「eエアポート」の推進など、**利用者利便の向上**が望まれるのではないかと。

国際拠点空港は、その高い公共性から、航空会社や航空旅客・航空貨物等の空港利用者に対して、**公平な取扱い、良質なサービスの提供**が望まれるのではないかと。

国際拠点空港は、騒音が空港周辺地域に与える影響、空港が地域経済に果たす役割等を十分に踏まえた**地域との共生**が望まれるのではないかと。

国際拠点空港がその有する機能を十分に発揮するため、国際拠点空港に関連する**空港アクセスやC I Q施設**などが**適切に整備**されることが望まれるのではないかと。

(5) 機能発揮のための条件

国際拠点空港の運営は、収益の拡大や運営の多角化による企業価値の向上が図られるよう、**経営の自由度・独立性が確保**される必要があるのではないか。

国際拠点空港の運営は、高い公共性を有することから、地域独占・寡占及び一点集約により得られる利益の**空港利用者に対する適切な還元**や、空港利用者に対する**公平かつ質の高いサービス**がなされる必要があるのではないか。

国際拠点空港の運営は、国際競争力の向上等の観点からの我が国の**航空政策との整合性**が図られる必要があるのではないか。

国際拠点空港は、空港周辺地域の騒音被害を軽減し、当該地域の振興を図るなど、**環境対策・地域振興策**に取り組む必要があるのではないか。

我が国の国際拠点空港間の競争の促進が、それぞれの空港の機能の発揮や自然独占による弊害の解消に資すること等から、**公平な競争条件の整備**が必要ではないか。

運営主体には、1) 法令の遵守、2) 経営組織の着実な統制、3) 収益の確保、必要な資金調達、財務の健全性、4) 安全・安心な空港運用のための技術力、5) 経営の透明性、適時適切な情報発信、6) グループ全体にわたる長期的な成長戦略、7) 空港の公共性、国の空港政策との整合性、8) 空港周辺地域との円滑な関係の構築等を確保できるような**経営能力**が求められるのではないか。

2 . 国際拠点空港の完全民営化を進めるに当たって

(1) 事業運営の観点

完全民営化後において、**株主利益のみを重視**し、利益・配当につながらない能力増強投資や利用者のニーズに沿った旅客・貨物サービスの維持向上等を行わなくなるのではないかという懸念について、どのように考えるか。

完全民営化により、空港会社の設立根拠法が廃止された場合、他の公益的事業と異なり、国際拠点空港の事業運営に係る法制が整備されていないことから、**適正な事業運営が確保されない**のではないかという懸念について、どのように考えるか。

国際拠点空港の公共性から、**経営の透明性・公開性**を確保する必要があるという意見があるが、どのように考えるか。

国際拠点空港間での競争を促進するため、**財務構造の健全化**を図るなど競争条件の整備が必要ではないかという意見があるが、どのように考えるか。

十分な国際競争力や完全民営化後の健全な経営を確保するためには、まず、**国際拠点空港として求められる施設を整備**することが必要な空港もあるのではないかという意見があるが、どのように考えるか。

(2) 料金水準の観点

完全民営化後において、株主等の資本市場からの利益向上圧力や地域独占の影響により、**空港使用料の高騰・高止まり**が生ずるのではないかという懸念について、どのように考えるか。

完全民営化に当たっては、**非航空系事業の増収を活用して空港使用料の引き下げ**につながるようにすべきであるという意見について、どのように考えるか

航空需要の増加を見越して行う適切な投資については、その**投資を回収できるだけの料金水準**が確保できるようにすべきであるという意見について、どのように考えるか。

(3) 需要に対応した容量拡大・サービス向上の観点

完全民営化に当たっては、国際競争力の向上等の観点から、航空需要に対応して航空政策上必要となる**容量拡大・サービス向上**等が確実に行われるようにすべきであるという意見について、どのように考えるか。

のような容量拡大・サービス向上等を進めるに当たっては、**航空需要を踏まえた長期的な計画**を定め、それに基づいて空港整備を行う仕組みが必要であるという意見について、どのように考えるか。

(4) 資本構成の観点

完全民営化に当たっては、できるだけ内外の優良な投資家を呼び込むようにすべきであるという意見について、どのように考えるか。

国際拠点空港の有する公共性を理解しない者、長期的な企業価値の向上に関心がない者等による敵対的な買収が行われる可能性があるのではないかという懸念について、どのように考えるか。

特定株主の影響力により、高い公共性を有する国際拠点空港の経営の中立性・公正性が確保されなくなるのではないかという懸念について、どのように考えるか。

(5) 環境・共生策の実施の観点

完全民営化により、株主との関係から、利益に直結しない環境対策や地域共生策が実施されなくなるのではないかという懸念について、どのように考えるか。

国際拠点空港の地域に与える影響、これまでの経緯等を踏まえ、完全民営化に当たって、地元と空港会社との約束事の遵守の方策、空港会社と地元との関係のあり方について検討が必要ではないかとの意見があるが、どのように考えるか。

(6) その他

同一地域の**複数空港の役割分担の方針を明確化**しなければ、空港会社の経営方針や市場からの評価が不透明になるのではないかという懸念について、どのように考えるか。

完全民営化に当たって、国際拠点空港に対する**空港周辺地方公共団体等の支援**はどうあるべきか。

完全民営化に当たって、旅客ターミナルビル等におけるサービス水準や投資計画等に、**航空会社・旅客・物流事業者の意見が的確に反映**される制度・仕組みを検討すべきとの意見があるが、どのように考えるか。

完全民営化に当たって、**空港アクセス鉄道会社やC I Q官庁・警備当局**など関係省庁・機関など、空港関連機関との**適切な連携**が図られることを検討すべきとの意見があるが、どのように考えるか。